

# 屋外広告物デザイン指針一覧表

I 広告板	1. 住居専用地域	2. 市街地地域	3. 田園調和地域	4. 田園調和沿道地域
<b>I-1 野立広告板、I-2 敷地内広告板</b>				
地の色彩	低・中彩度		低・中彩度で周辺の景観と調和する色調。	
図の色数	2色以下。 (*1)	3色以下。 (*1)	2色以下。 (*1)	
図の色彩	出来る限り、高彩度、高明度は使用しない。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白		原則、低・中彩度。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白	
ポールや枠の色彩	ポールは出来る限り、ダークブラウン(10YR 2/1)。(但し、グレー系や白も使用可) 枠を設ける場合は、ポールと同色		原則、ダークブラウン(10YR 2/1)。(但し、田園景観に調和する低彩度、低明度の色は使用可) 枠を設ける場合は、ポールと同色	
その他		足下の緑化に努める		
<b>I-3 屋上広告板</b>				
地の色彩	出来る限り、低・中彩度で建物の外壁と同じ色調。		原則、低・中彩度で建物の外壁と同じ色調。	
図の色数	2色以下。 (*1)	3色以下。 (*1)	2色以下。 (*1)	
図の色彩	出来る限り、高彩度、高明度は使用しない。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白		原則、低・中彩度。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白	
形態		奇抜なデザインは避ける。		
<b>II 広告塔</b>				
<b>II-1 野立広告塔 II-2 敷地内広告塔</b>				
地の色彩	低・中彩度		低・中彩度で周辺の景観と調和する色調。	
図の色数	2色以下。 (*1)	3色以下。 (*1)	2色以下。 (*1)	
図の色彩	出来る限り、高彩度、高明度は使用しない。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白		原則、低・中彩度。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白	
ポールや枠の色彩	ポールは出来る限り、ダークブラウン(10YR 2/1)。(但し、グレー系や白も使用可) 枠を設ける場合は、ポールと同色		原則、ダークブラウン(10YR 2/1)。(但し、田園景観に調和する低彩度、低明度の色は使用可) 枠を設ける場合は、ポールと同色	
その他		足下の緑化に努める		
<b>II-3 屋上広告塔</b>				
地の色彩	出来る限り、低・中彩度で建物の外壁と同じ色調。		原則、低・中彩度で建物の外壁と同じ色調。	
図の色数	2色以下。 (*1)	3色以下。 (*1)	2色以下。 (*1)	
図の色彩	出来る限り、高彩度、高明度は使用しない。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白		原則、低・中彩度。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白	
形態		奇抜なデザインは避ける。		

III 壁面突出広告物		1. 住居専用地域		2. 市街地地域		3. 田園調和地域		4. 田園調和沿道地域	
地の色彩	低・中彩度								
図の色数	2色以下。 (*1)	3色以下。 (*1)							
図の色彩	出来る限り、高彩度、高明度は使用しない。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白								
枠等の色彩	出来る限り、ダークブラウン(10YR 2/1)。 (但し、グレー系や白も使用可)								
その他	一つの建築物に複数あるいは連続して設置する場合は形態・色調を調和させる。								
IV 壁面広告物									
地の色彩(*2)	出来る限り、低・中彩度で建物の外壁と同じ色調。						原則、低・中彩度で建物の外壁と同じ色調。		
図の色数(*2)	2色以下。 (*1)	3色以下。 (*1)					2色以下。 (*1)		
図の色彩(*2)	出来る限り、高彩度、高明度は使用しない。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白						原則、低・中彩度。 地色が低彩度、低明度の場合は、文字色は白		
その他	出来る限り小面積で、 シンプルな形態。		景観に調和しつつ店舗等の個性を表現する デザインに配慮する。				周辺の景観との調和を重視する。		
V 広告幕									
地の色彩	原則、掲出しない。				低・中彩度、低明度。 (※グレー地は使用可)				
その他			複数設置する場合は、 相互の色調を調和させる。				掲出しない。		

\* 1 : 広告面の中に表示する企業ロゴ等ワンポイントマークは除く  
 \* 2 : 板等を用いる場合